

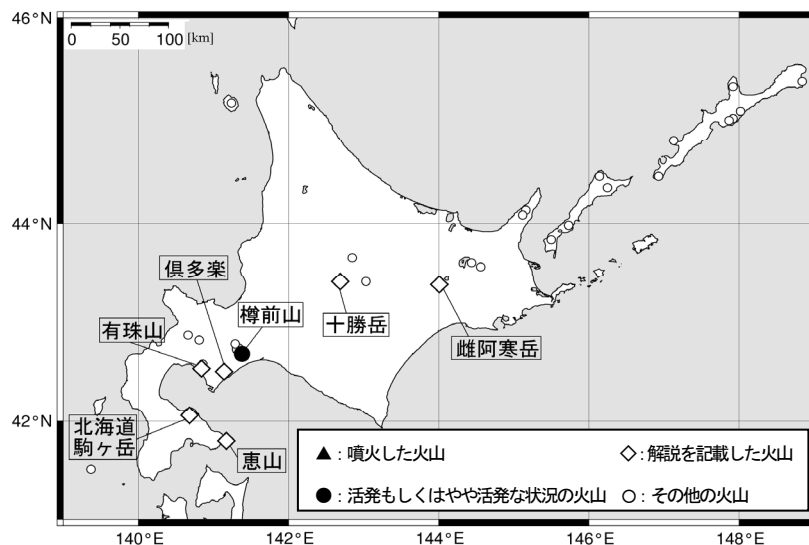
## 北海道地方の火山活動解説資料（平成 19 年 6 月）

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

## 平成 19 年 6 月の活動概況

樽前山では、引き続き火山活動はやや活発な状況となっています。

## 北海道地方の活火山



## 各火山の活動概況

## ◇雌阿寒岳 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

## ◇十勝岳 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。山頂部の GPS 観測ではわずかな膨張が観測されました。

## ●樽前山 [やや活発な状況]

A 火口及び B 噴気孔群では高温の状態が続いています。火山活動は引き続きやや活発な状況です。火口周辺では注意が必要です。

## ◇倶多楽 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

## ◇有珠山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

## ◇北海道駒ヶ岳 [静穏な状況]

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張は引き続き観測されています。

## ◇恵山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

この解説資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.sapporo-jma.go.jp>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 19 年 7 月分）は平成 19 年 8 月 7 日に公表する予定です。

この資料は気象庁の他、北海道大学、独立行政法人産業技術総合研究所、北海道、北海道立地質研究所および森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』『数値地図 10m メッシュ (火山標高)』を使用しています (承認番号 平 17 総使、第 503 号)。

資料中の地図については、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (地図画像)』を複製しています (承認番号 平 17 総復、第 650 号)。